

# バラ切り花の収穫から水揚げまでの時間が観賞期間に及ぼす影響

～バラ切り花は収穫後の速やかな水揚げで長持ちする～

米倉基裕（東三河農林水産事務所田原農業改良普及課  
前・農業総合試験場園芸研究部花き研究室）

【平成30年10月4日掲載】

## 【要約】

バラ切り花の観賞期間を長く保つためには、収穫後できる限り速やかに水揚げすることが重要と考えられる。

## 1 はじめに

近年、花きの国内需要の低迷や安価な輸入切り花の増加に対して、国内産地の戦略のポイントとして、日持ち性向上が注目されている。花きの中でもバラ切り花は、消費者から日持ち性が比較的短いと認識されており、需要拡大のためには日持ち性の良い切り花を消費者に提供することが重要である。

このたび、愛知県農業総合試験場では、農林水産省「国産花きイノベーション推進事業」を活用して、バラ切り花の日持ち性向上において、収穫時および収穫後の管理について調査した。収穫後の管理の中でも、特に、収穫から水揚げ開始までの時間には明確な基準がなく、生産者によって異なることから、今回、収穫から水揚げ開始までの時間が観賞期間に及ぼす影響を調査した。

## 2 調査方法

### (1) 調査区

切り花を収穫し水揚げ用の溶液につけるまでの時間として、10分、20分、30分、60分の4区と、収穫60分後に5cm切り戻す区の合計5区を設置した。切り戻しは、空気による導管閉塞の影響が小さくなることを期待して実施した（表1）。

表1 調査区

調査区	収穫から水揚げまでの時間	収穫時切り花長	備考
10分区	10分	60cm	
20分区	20分	60cm	
30分区	30分	60cm	
60分区	60分	60cm	
切り戻し区	60分	65cm	収穫60分後に5cm切り戻す

### (2) 調査概要

愛知県農業総合試験場園芸研究部花き研究室のガラス温室で栽培したバラを平成27年9月14日に、各区10本、切り花長60cm（切り戻し区のみ65cm）で収穫した。収穫後の管理は、切り花を収穫後にコモでくるんで気温30℃、相対湿度45%の室内に所定の時間放置した後、水道水で500倍に希釈した前処理剤「クリザールバラ」溶液で5℃設定の冷蔵庫内で24時間水揚げを行った。その後、抗菌剤「8-ヒドロキシキノリ

ン硫酸塩」200mg/Lを添加した水道水に生け替えて観賞期間の調査を開始した。

### (3) 観賞期間の調査方法

観賞期間の調査は、25℃設定、相対湿度60%、12時間日長で、光合成有効量子束密度 $10 \mu \text{mol m}^{-2}\text{s}^{-1}$ に制御した培養室で実施した。また、調査開始日から1日、3日、6日後の切り花新鮮重を測定し、水の吸い上げが継続して行われているか（導管閉塞していないか）の指標とした。

観賞期間終了の判定は、一般財団法人日本花普及センターの「切り花日持ち評価レファレンスマニュアルver6」に従い、花卉の萎れ、ベントネック、開花等8項目の判定基準が、A～Dの4段階のうちD判定（花首が垂れるなど）が1項目、またはC判定が2項目以上であった場合とした。

## 3 結果及び考察

### (1) 切り花新鮮重

切り花新鮮重は、調査開始後1日目に全ての区で増加し、水揚げが円滑に行なわれたと推測された。10～30分区の新鮮重は、3日目までは増加又は増減なしであったが、6日目にはいずれの区も減少し、導管閉塞による水の吸い上げの低下が起きたと考えられる。

60分区及び切り戻し区の新鮮重は、いずれも3日目には減少し、早期の導管閉塞が10～30分区よりも観賞期間の短くなった要因の一つと考えられた。6日目には、60分区では1割以上減少したのに対し、切り戻し区では1割未満であった（図1）。

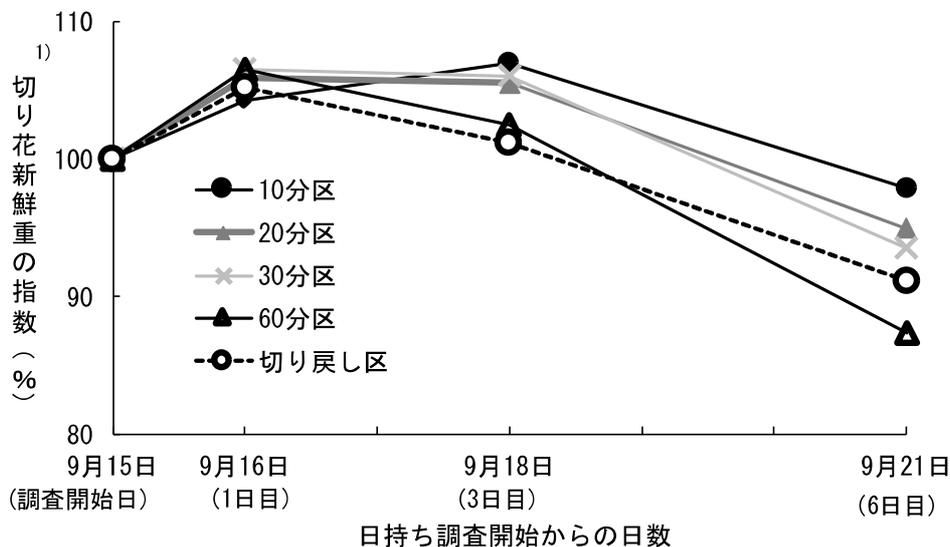


図1 収穫から水揚げまでの時間が切り花新鮮重に及ぼす影響

1) 日持ち調査開始時の切り花重を100とした指数

### (2) 観賞期間

観賞期間は、収穫から水揚げ用の溶液につけるまでの時間が30分以上の区で短くなる傾向がみられた。10分及び20分区に比べ、切り戻し区では有意に短くなった。一方で、収穫から水揚げ用の溶液につけるまでの時間が60分では、切り戻しの有無による

差はみられなかった(図1)。

また、切り花の観賞期間終了の判定基準となった項目は、花卉の萎れとベントネックであった(写真1)。

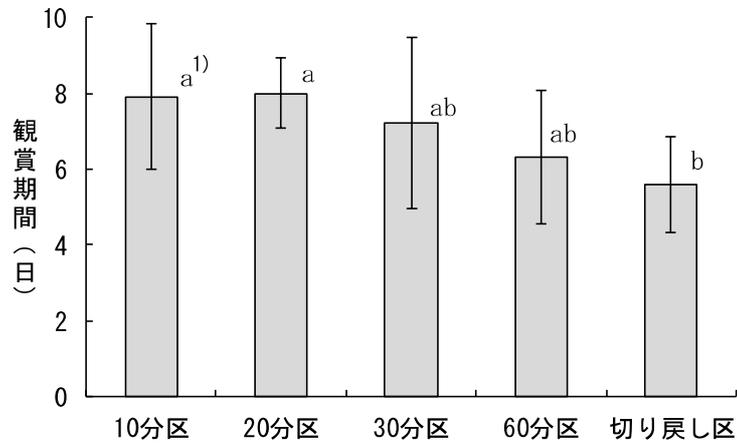


図2 収穫から水揚げまでの時間が観賞期間に及ぼす影響

1) 異符号間にTukeyの多重検定により5%水準で有意差あり  
エラーバーは標準誤差(n=10)を示す



写真1 観賞期間の調査開始から7日後の状況

(左から10分區、20分區、30分區、60分區、切り戻し區)

#### 4 さいごに

バラ切り花の切り花新鮮重は、収穫から水揚げまでの時間が30分を超える区で減少が早くなり、導管閉塞により観賞期間が短くなったと考えられた。また、観賞期間は、収穫から水揚げまでの時間が30分以上の区で減少する傾向がみられた。これらのことから、バラ切り花の観賞期間を長く保つためには、収穫後できる限り速やかに水揚げすることが重要と考えられる。